

敦賀 シンボルロード

松本アニメの名シーンを再現した像が建ち並びます。

銀河鉄道999

宇宙戦艦ヤマト

松本 零士 作

かつては東京ー敦賀港を結ぶ「欧亚国際連絡列車」が走る鉄道と港のまちだった敦賀。1999年に敦賀開港100周年を記念して「銀河鉄道999」と「宇宙戦艦ヤマト」のモニュメントを敦賀駅から氣比神宮の商店街沿い(シンボルロード)に設置しました。



A 佐渡酒造



B 信じ合う愛



C 帰還



D 雪とアルフォン



E 惑星デザリアム



F スカルダートの罫



G サーシャの最期



H サーシャ



I 別れ-出会い



J スターシャ



K 英雄の丘



L アナライザー



1 星野鉄郎とメーテル



2 銀河鉄道999



3 少年 星野鉄郎



4 メーテルとの出会い



5 母との記憶



6 ポケットパーク



7 永遠の星の海へ



8 迷いの星



9 ガラスのクリア



10 エメラルダス



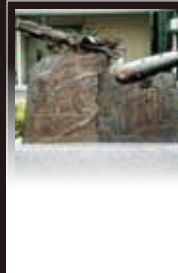
11 時間城



12 友の眠る星



13 プロメシューム



14 限りある命のための戦い



15 別離



16 青春の幻影

お問い合わせ先

(社) 敦賀観光協会

☎0770-22-8167

FAX 0770-22-8197

敦賀観光案内所

☎0770-21-8686

FAX 0770-21-8687



<http://www.turuga.org/>

松本零士

漫画家。北九州市出身。

宝塚造形芸術大学教授、京都産業大学客員教授。銀河鉄道999や宇宙戦艦ヤマトをはじめ、数多くのヒット作を生み出した。

はじまりの場所 鉄道と港のまち

敦賀港

明治時代、新橋から敦賀・金ヶ崎へ直通の欧亜国際連絡列車が運行され、名実ともに、欧州に向かって開かれた「日本の玄関」であった敦賀。当時は欧風のモダンな建物も数多く、駅や港には、シルクハットの紳士や豪華なドレス姿の淑女が往来し、小さな敦賀町は異国情緒に満ちあふれた港まちでした。

緑地付近に保存された資料・史跡より、その面影を垣間見ることができま

天筒山から見る金ヶ崎周辺の夜景



旧敦賀港駅舎

(敦賀鉄道資料館)

とんがり屋根が強烈な印象を残す旧敦賀港駅舎。「欧亜国際連絡列車」の発着駅としてかつて重要な位置を占めていた金ヶ崎駅(後の敦賀港駅)舎を再現したもの。館内では敦賀の鉄道の歴史を紹介したパネルや貴重な鉄道資料を展示しています。



開…9時～17時
休…毎週月曜日(休日に当たる場合はその翌日)
年末年始(12月29日～翌年1月3日)
☎…0770・21・00056

人道の港 敦賀ムゼウム



敦賀ムゼウム内展示

開…9時～17時
休…年末年始(12月29日～翌年1月3日)
☎…0770・37・1035



シベリア經由
欧亜国際連絡列車切符



命のビザ

杉原千畝 — 命のビザ —

第二次大戦中、ナチスの迫害から逃れようとしたポーランド系ユダヤ人にも、当時のリトアニア領事代理であった杉原千畝は人道的立場から日本通過ビザを発給しました。こうして、敦賀にやってきた六〇〇〇人もユダヤ人の命が救われたといわれています。「命のビザ」を手に、上陸した彼らにとって、敦賀は初めて踏みしめた日本の地であり、自由と平和を実感した場所でもあるのです。

赤レンガ倉庫

敦賀港の東側に2棟並んで建っている「赤レンガ倉庫」は、二〇〇年の歴史を誇り、当時は石油貯蔵庫として使われ、数年前までは昆布貯蔵庫としても使用されていました。

平成二十二年二月には国の登録有形文化財に登録され、港まち敦賀の歴史を象徴する建築物のひとつです。

